

2025年 関市の10大ニュース発表！！

市の各部署から選出された2025年関市の主な出来事42点の中から、最高幹部が投票を行い、「関市の10大ニュース」を決定しました。

※順位付けなし



1月 関市ご当地映画「怪獣ヤロウ！」全国公開 大ヒット！



関市のご当地映画「怪獣ヤロウ！」は1月～4月に全国120館以上で上映されました。1月31日の全国公開から全国各地で話題を呼び、6月にはドイツ・フランクフルトで行われた日本映画祭「ニッポン・コネクション」で観客賞に選ばれました。7月にはアメリカ・ニューヨークの日本映画祭「ジャパン・カツ」にノミネート、9月にはオランダ・ロッテルダムの「カメラジャパン・フェスティバル」に選出されるなど、世界に羽ばたきました。

2月 10年に1度の豪雪 板取地域 板取地域 職員を派遣して雪かき・雪下ろしを実施



2月5日から12日までの間、市内では大雪警報が断続的に発表され、特に板取地域では大雪となりました。このため、2月9日に、板取地域の生活支援の一環として、自力での雪かきが困難な高齢者や地域からの要請に応じ、市職員（27人）が雪かき支援を行い、玄関から道路までの通路確保や車の出入口の確保、集会場の通路確保などを行いました。



また、自力で雪下ろしを行うことが困難な高齢者世帯等を支援するため、「高齢者世帯等住宅屋根雪下ろし事業」助成制度を立ち上げたところ、31件の申請がありました。

4月 関市合併20周年記念 令和7年春巡業大相撲関場所



関市合併20周年を記念して、大相撲関場所が25年ぶりに開催されました。当日は総勢約200人の相撲団がアテナ工業アリーナに集結し、白熱した取組や多彩な催しで会場を盛り上げました。取組では関市出身の力士、山藤が伝え反り、翠桜が寄り切り、須崎が八艘飛びを鮮やかに決めて会場を沸かせました。



会場には関場所を心待ちにした市民ら約3千人が詰めかけ、巡業ならではの催し（関取と地域の子どもたちとの稽古や初切、相撲甚句など）を楽しむとともに、力士らの迫力ある取組を間近に見て相撲の魅力を堪能しました。

7月
(発表)

県内1位！2024年度 ふるさと納税 過去最高寄附額 51.8億円！



2024(令和6)年度の関市のふるさと納税の寄附額が、前年度に続き2年連続で50億円を突破し、過去最高寄附額の51.8億円となりました。返礼品を提供してくださる事業者は170社、返礼品数は市の伝統的産業である刃物を中心に2,500品になりました。なお、いただいた寄附は市の発展のため、様々な事業に活用しています。



7.11月

関市友好都市 中国黄石市 市長公式訪問 & 黄石市代表団来関



黄石市公式訪問

7月22日から26日まで、関市の友好都市である中国・黄石市を公式訪問し、友好都市交流の深化に関する協定を締結しました。

11月4日、5日には、7月に締結した協定に基づき、両市の親善交流を更に促進するため、黄石市代表団を関市にご招待しました。



黄石市代表団来関

7月～

物価高騰対策支援

水道料金基本料金が8か月分無料に

物価高騰が続くなか、2023年・2024年を上回る記録的な猛暑となった今年の夏、市民生活・市内事業所を支援する「物価高騰対策事業」として、水道の基本料金を4か月分免除しました。また、冬にはこの事業を4か月延長することが決定しました。夏から合わせて8か月分が免除されます。

10月

全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025） ～関市では剣道・ゴルフ交流大会で充実したおもてなし～



10月18日から21日にかけて岐阜県で開催された「第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）」において、関市では、わかくさ・プラザ アテナ工業アリーナ（関市総合体育館）で剣道交流大会、岐阜関カントリー倶楽部でゴルフ交流大会が行われました。剣道交流大会では「CHEER+（チアプラス）」の皆さんによる躍動感あふれる歓迎アトラクションで大会参加者を魅了するとともに、両会場では、健康づくり教室やおもてなしコーナーを設置し、全国から来関された皆さんを温かくお迎えしました。

11月

中学校6校の体育館に空調設備を導入！



体育館は災害時における避難所としての役割を担っていることや、昨今の猛暑により、温度と湿度が高くなる体育館は熱中症の危険性が高まっていることから、今年度は中学校6校（緑ヶ丘、旭ヶ丘、桜ヶ丘、下有知、小金田、武芸川）の体育館に空調設備を整備しました。

整備することで、避難所の機能向上や熱中症予防等の安全対策、快適な教育環境の確保を図ります。

2026（令和8）年度には、小学校の体育館の整備を予定しています。

通年

こどもたちが安心して笑顔で過ごせるように 子育て支援を充実 & こども・若者の意見を反映

市では、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、10月から保育園や幼稚園などに通う園児の給食費の無償化を開始しました。



関高校「条例を考える」意見交流会



こどもの権利を考える会



市は、3月に「こどもまんなか計画」を策定しました。これは、こども・若者の総合計画と位置づけ、すべてのこども・若者の笑顔と幸せのために必要な施策を推進すべく、年間を通してこどもまんなかミーティング（市内の高校で「条例を考える」講演会・意見交流会ほか、市民参加の意見交流会やワークショップなど）を行い、2026（令和8）年度の「こども・若者の権利条例」制定に向け、様々な世代の意見をいただきました。2026年1月31日には、「こども・若者議会」を開催します。

通年

関商工生、部活で奮闘 & 地域で貢献



- ・バトントワリング部全国大会金賞受賞
- ・吹奏楽部全国大会銅賞受賞
- ・定期制柔道個人 90kg以下級全国大会3連覇
- ・電子機械部 若年者ものづくり競技大会「メカトロニクス」職種 銅賞受賞、技能五輪出場
- ・小論文コンクール特選・文部科学大臣賞受賞
- ・難関! 日商簿記現役合格
- ・税理士試験(簿記論・財務諸表論)合格

他にも、市内企業と共同でベンチやポスター掲示スタンドなどの制作、関シティーミナルのウインターライトミネーションの設計・製作（8回目）、刃物まつりや市内でのイベントなどに参加し、ボランティアや物品販売をするなど、令和7年も関商工の皆さんのが活躍が光りました。